

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

平成24年6月30日

愛 知 県 知 事 殿

提出者

住所 愛知県名古屋市中区葵1丁目20番22号

氏名 大和ハウス工業(株)名古屋支社

支社長 浜部 敬長

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 052-933-2703

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、平成23年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	大和ハウス工業(株)名古屋支社
事業場の所在地	愛知県名古屋市中区葵1丁目20番22号
事業の種類	06:総合工事業
産業廃棄物処理計画における計画期間	平成23年4月1日 ~ 平成24年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	平成23年度の目標値	項目	平成23年度の目標値
① 排出量	7,130.0 t	⑩ 全処理委託量	7,130.0 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.0 t	⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.0 t	⑫ 再生利用業者への処理委託量	6,535.0 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0.0 t	⑬ 認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.0 t	⑭ 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

※事務処理欄

産業廃棄物処理状況調査票

(No. 1)

1 事業場の概要

項目	内容	項目	内容	備考
事業場の名称	大和ハウス工業 (株) 名古屋支社	従業員数 (人)	601人	前年度の3月31日現在の従業者数 (パート等の臨時職員及び役員等を含む) を記入して下さい。
記入者名	今井 孝衛	当該事業所の元請完成工事高 (万円/年)	4,209,827万円/年	建設業の場合記入。 愛知県内 (政令市を除く。) で行われた工事の年間の元請完成工事高 (出来高工事を含む) を記入して下さい。
連絡先	052-933-2703	当該事業所の製造品出荷額 (万円/年)		製造業の場合記入。 前年度の4月1日から3月31日までの1年間の額を記入して下さい。

2 実施状況

項目	産業廃棄物の種類 (名称)	廃プラスチック	金属くず	ガラス・コンクリート・陶磁器くず	がれき類	紙くず	
前年度計画の実施状況 (22年度実績)	a 不要物等発生量 (t/年)	239.5	507.3	836.3	3,929.6	150.4	
	b 有償物量 (t/年)	0	0	0	0	0	
	① 排出量 (t/年) (①=a-b)	239.5	507.3	836.3	3,929.6	150.4	
	② 自ら直接再生利用した量 (t/年)	0	0	0	0	0	
		再生利用用途	A・B・C・D E ()	A・B・C・D E ()	A・B・C・D E ()	A・B・C・D E ()	A・B・C・D E ()
	③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量 (t/年)	0	0	0	0	0	
		埋立処分先	A 県内・B 県外	A 県内・B 県外	A 県内・B 県外	A 県内・B 県外	A 県内・B 県外
	④ 自ら中間処理した量 (t/年)	0	0	0	0	0	
		処理方法	A・B・C・D E ()	A・B・C・D E ()	A・B・C・D E ()	A・B・C・D E ()	A・B・C・D E ()
	⑦ 自ら中間処理により減量した量 (t/年) (⑦=④-⑥)	0	0	0	0	0	
	⑥ 自ら中間処理した後の残存量 (t/年)	0	0	0	0	0	
	⑧ 自ら中間処理した後再生利用した量 (t/年)	0	0	0	0	0	
		再生利用用途	A・B・C・D E ()	A・B・C・D E ()	A・B・C・D E ()	A・B・C・D E ()	A・B・C・D E ()
	⑨ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量 (t/年)	0	0	0	0	0	
		埋立処分先	A 県内・B 県外	A 県内・B 県外	A 県内・B 県外	A 県内・B 県外	A 県内・B 県外
	c 自ら中間処理した後の処理委託量 (t/年) (c=⑥-⑧-⑨)	0	0	0	0	0	
	d 直接処理委託量 (t/年) (d=①-②-③-④)	239.5	507.3	836.3	3,929.6	150.4	
	⑩ 直接及び自ら中間処理した後の処理委託量 (t/年) (⑩=c+d)	239.5	507.3	836.3	3,929.6	150.4	
	e 埋立処分又は海洋投入処分の処理委託量 (t/年)	41.5	0.0	330.4	259.7	1.8	
		(中間処理しないで直接埋立した数量)	埋立処分先	A 県内 B 県外	A 県内 B 県外	A 県内 B 県外	A 県内 B 県外
f 委託中間処理量 (t/年) (⑩-e)	198.0	507.3	505.9	3,669.8	148.6		
	処理方法	A・B・C・D E ()	A・B・C・D E ()	A・B・C・D E ()	A・B・C・D E ()	A・B・C・D E ()	
g 委託中間処理により減量した量 (t/年)	198.0	507.3	505.9	3,669.8	148.6		
h 委託中間処理した後再生利用した量 (t/年)	198.0	507.3	505.9	3,669.8	148.6		
	再生利用用途	A B・C・D E ()	A B・C・D E ()	A B・C・D E ()	A B・C・D E ()	A B・C・D E ()	
i 委託中間処理した後埋立処分又は海洋投入処分した量 (t/年)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	埋立処分先	A 県内・B 県外	A 県内・B 県外	A 県内・B 県外	A 県内・B 県外	A 県内・B 県外	
j 再生利用量 (t/年) (j=②+⑧+h)	198	507	506	3,670	149		
k 中間処理による減量 (t/年) (k=⑦+g)	198	507	506	3,670	149		
l 最終処分量 (t/年) (l=③+⑨+e+i)	41	0	330	260	2		

- (注) 1 産業廃棄物発生・処理フロー図を参考に記載してください。
 2 再生利用用途コード A:原料・材料 B:燃料 C:飼料・肥料 D:建設材料 E:その他(具体的に記載)
 3 処理方法コード A:焼却・熔融 B:脱水・乾燥 C:破碎・圧縮 D:中和 E:その他(具体的に記載)
 4 記入欄が不足する場合は、シートをコピーしてお使いください。なお、この場合、右上No.欄にページを記載してください。
 5 ①~④、⑥~⑩は様式第二号の九又は様式第二号の一四の第2面と同じ項目です。

産業廃棄物処理状況調査票

2 実施状況

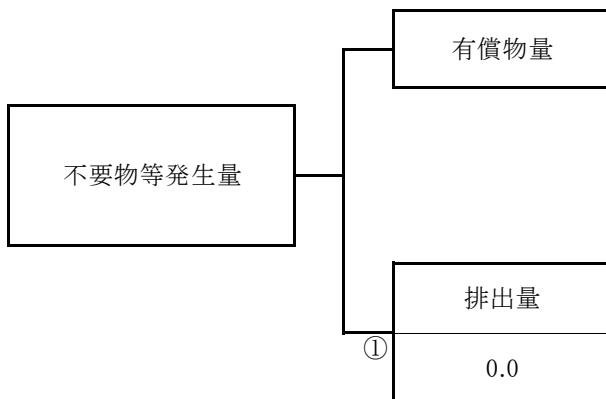
項目	産業廃棄物の種類 (名称)	木くず	繊維くず	汚泥	廃油	小計	
前 年 度 計 画 の 実 施 状 況 (22 年 度 実 績)	a 不要物等発生量 (t/年)	1,064.8	21.0	0.0	0.0	6,748.7	
	b 有償物量 (t/年)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	① 排出量 (t/年) (①=a-b)	1,064.8	21.0			6,748.7	
	② 自ら直接再生利用した量(t/年)	再生利用用途	A・B・C・D E ()	A・B・C・D E ()	A・B・C・D E ()	A・B・C・D E ()	
		再生利用用途					
	③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量 (t/年)	埋立処分先	A 県内・B 県外	A 県内・B 県外	A 県内・B 県外	A 県内・B 県外	
		埋立処分先					
	④ 自ら中間処理した量 (t/年)	処理方法	A・B・C・D E ()	A・B・C・D E ()	A・B・C・D E ()	A・B・C・D E ()	
		処理方法					
	⑦ 自ら中間処理により減量した量 (t/年) (⑦=④-⑥)		0	0			0
	⑥ 自ら中間処理した後の残存量 (t/年)		0	0	0	0	
	⑧ 自ら中間処理した後再生利用した量 (t/年)	再生利用用途	A・B・C・D E ()	A・B・C・D E ()	A・B・C・D E ()	A・B・C・D E ()	
		再生利用用途					
	⑨ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量 (t/年)	埋立処分先	A 県内・B 県外	A 県内・B 県外	A 県内・B 県外	A 県内・B 県外	
		埋立処分先					
	c 自ら中間処理した後の処理委託量 (t/年) (c=⑥-⑧-⑨)		0	0			0
	d 直接処理委託量 (t/年) (d=①-②-③-④)		1,064.8	21.0			6,748.7
	⑩ 直接及び自ら中間処理した後の処理委託量 (t/年) (⑩=c+d)		1,064.8	21.0			6,748.7
	e 埋立処分又は海洋投入処分の処理委託量 (t/年) (中間処理しないで直接埋立した数量)	埋立処分先	A 県内 B 県外	A 県内 B 県外	A 県内・B 県外	A 県内・B 県外	640.4
		埋立処分先					
f 委託中間処理量 (t/年) (⑩-e)		1,062.6	16.1	0.0	0.0	6,108.3	
処理方法	A・B・C・D E ()	A・B・C・D E ()	A・B・C・D E ()	A・B・C・D E ()	A・B・C・D E ()		
g 委託中間処理により減量した量(t/年)		1,063	16	0	0	6,108.3	
h 委託中間処理した後再生利用した量 (t/年)	再生利用用途	A B・C・D E ()	A B・C・D E ()	A・B・C・D E ()	A・B・C・D E ()		
	再生利用用途						
i 委託中間処理した後埋立処分又は海洋投入処分した量 (t/年)	埋立処分先	A 県内・B 県外	A 県内・B 県外	A 県内・B 県外	A 県内・B 県外		
	埋立処分先						
j 再生利用量 (t/年) (j=②+⑧+h)		1,063	16			6,108	
k 中間処理による減量 (t/年) (k=⑦+g)		1,063	16			6,108	
l 最終処分量 (t/年) (l=③+⑨+e+i)		2	5			640	

- (注) 1 産業廃棄物発生・処理フロー図を参考に記載してください。
 2 再生利用用途コード A:原料・材料 B:燃料 C:飼料・肥料 D:建設材料 E:その他(具体的に記載)
 3 処理方法コード A:焼却・溶融 B:脱水・乾燥 C:破碎・圧縮 D:中和 E:その他(具体的に記載)
 4 記入欄が不足する場合は、シートをコピーしてお使いください。なお、この場合、右上No.欄にページを記載してください。
 5 ①~④、⑥~⑩は様式第二号の九又は様式第二号の一四の第2面と同じ項目です。

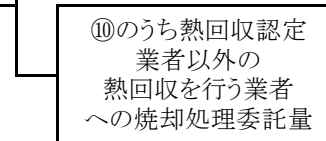
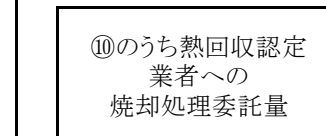
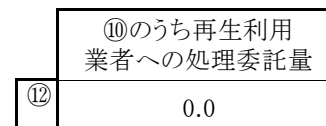
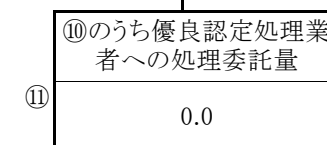
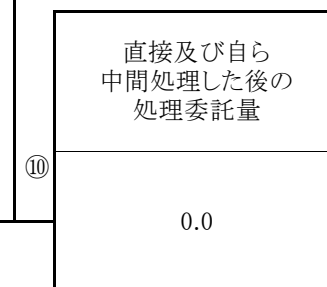
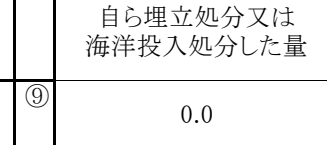
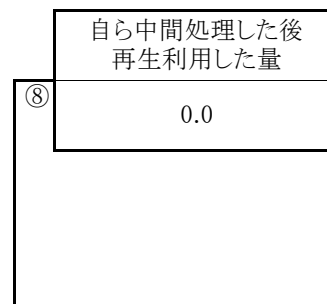
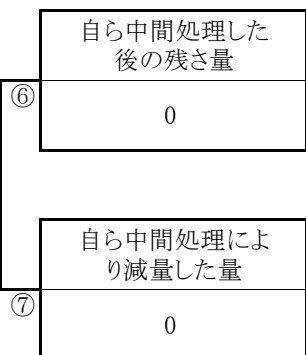
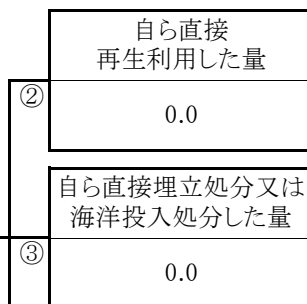
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：汚泥)

単位：t



項目	実績値
①排出量	0.0
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩全処理委託量	0.0
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.0
⑫再生利用業者への処理委託量	0.0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0

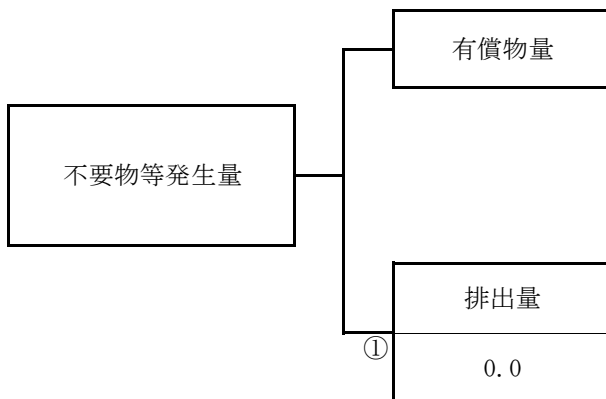


(第2面)

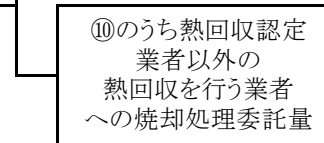
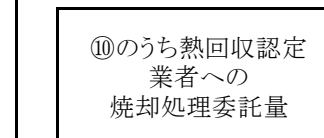
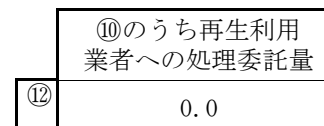
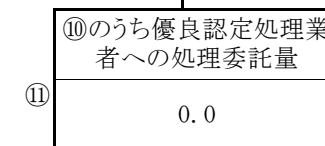
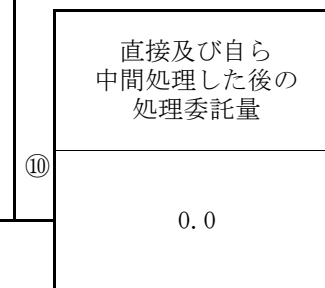
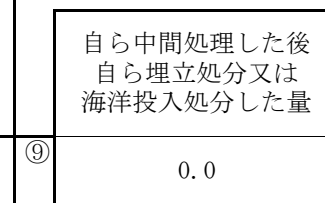
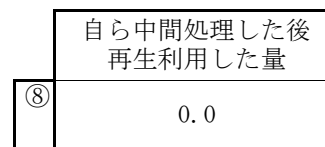
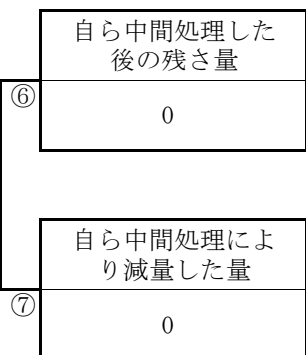
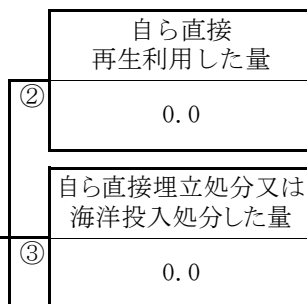
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 廃油)

単位： t



項目	実績値
①排出量	0.0
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩全処理委託量	0.0
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.0
⑫再生利用業者への処理委託量	0.0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0

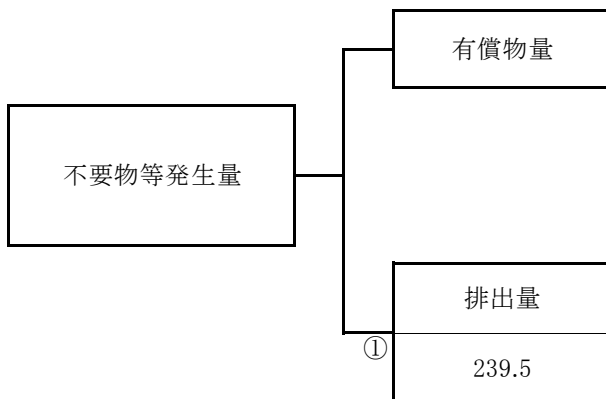


(第2面)

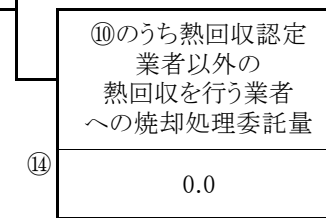
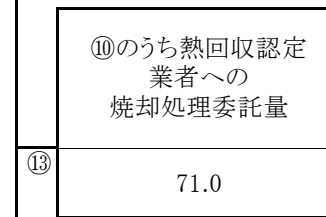
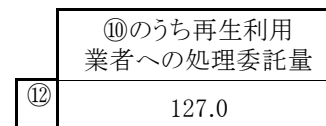
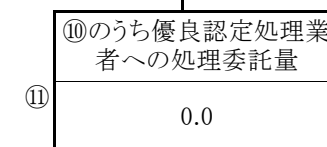
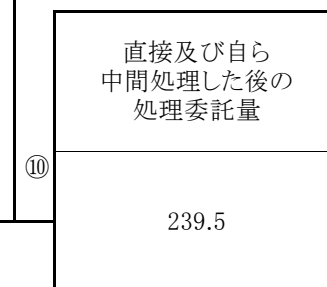
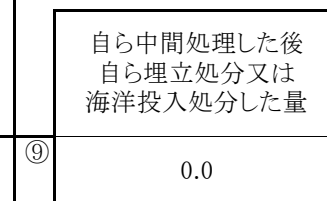
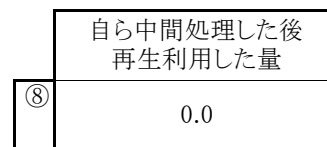
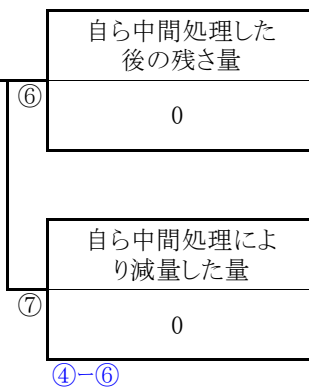
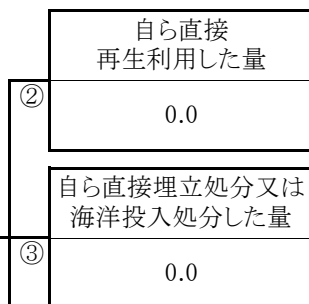
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 廃プラスチック類)

単位： t



項目	実績値
①排出量	239.5
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩全処理委託量	239.5
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.0
⑫再生利用業者への処理委託量	127.0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	71.0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0



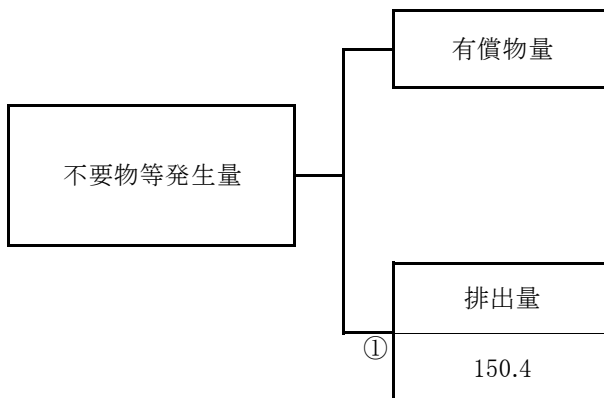
(第2面)

計画の実施状況

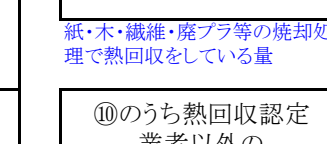
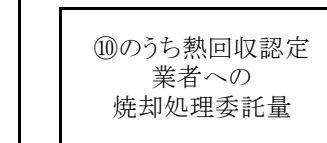
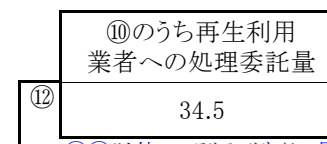
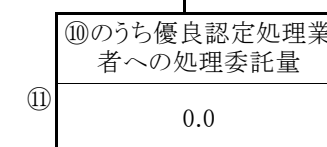
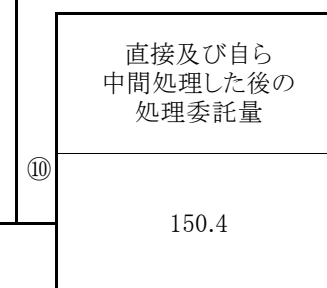
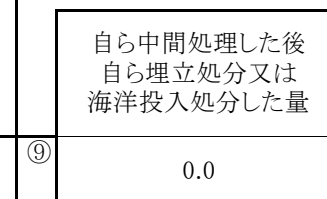
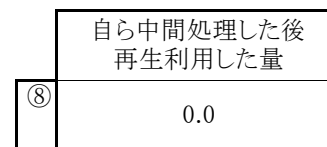
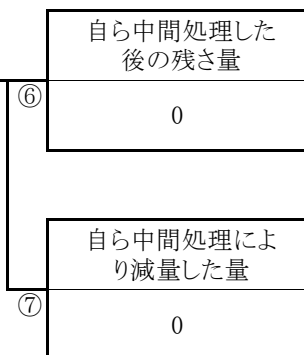
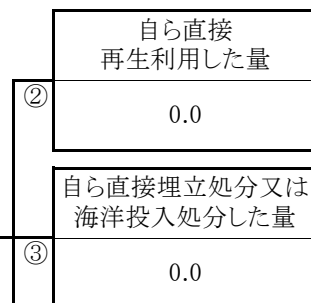
(産業廃棄物の種類：紙くず)

)

単位：t



項目	実績値
①排出量	150.4
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩全処理委託量	150.4
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.0
⑫再生利用業者への処理委託量	34.5
⑬熱回収認定業者への処理委託量	114.1
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0

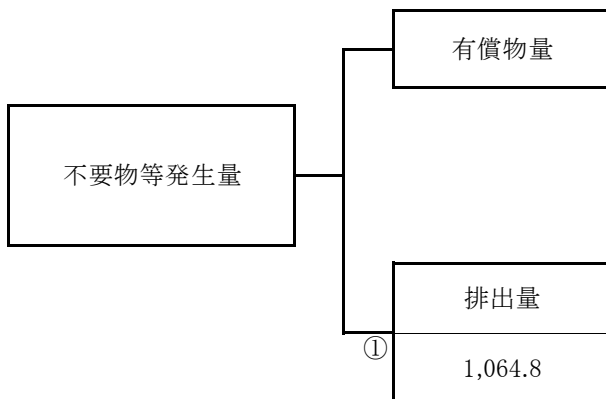


(第2面)

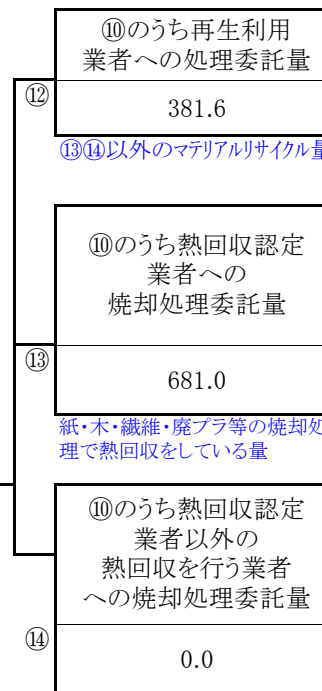
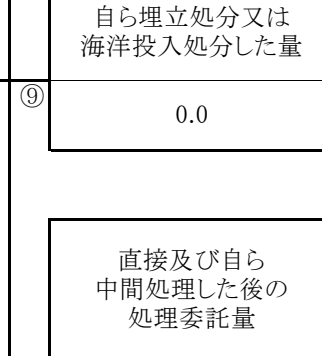
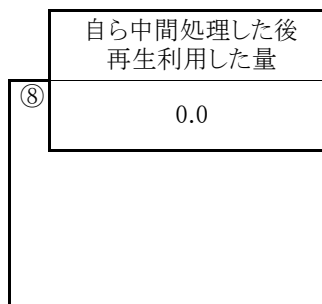
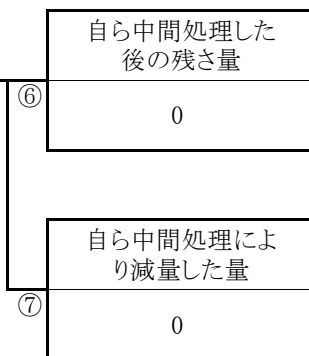
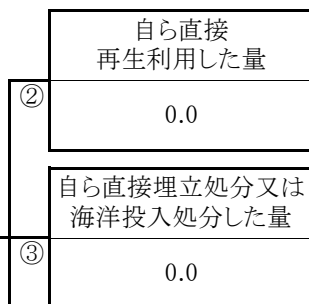
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 木くず)

単位： t



項目	実績値
①排出量	1,064.8
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩全処理委託量	1,064.8
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.0
⑫再生利用業者への処理委託量	381.6
⑬熱回収認定業者への処理委託量	681.0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0



⑬紙・木・繊維・廃プラ等の焼却処理で熱回収をしている量

⑭紙・木・繊維・廃プラ等の焼却処理で熱回収をしている量

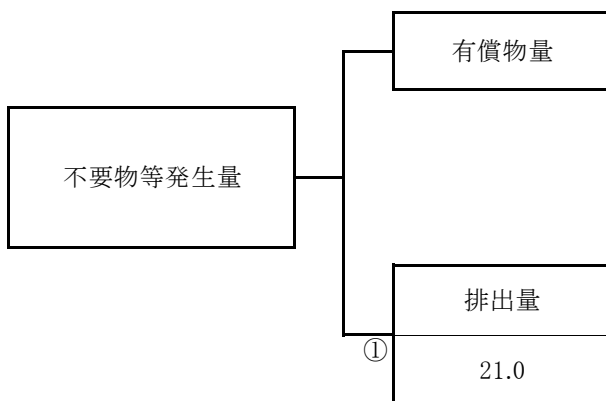
⑬⑭以外のマテリアルサイクル量

(第2面)

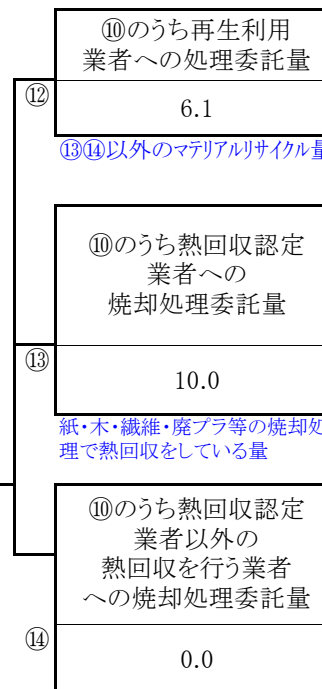
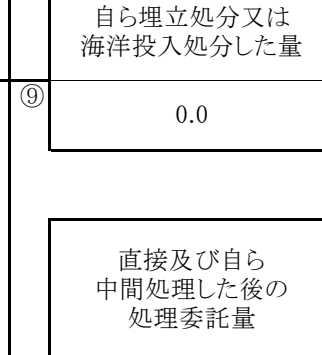
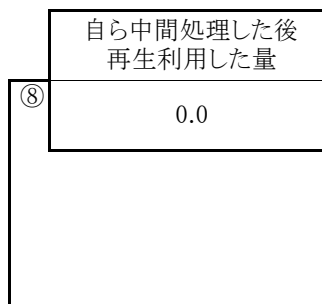
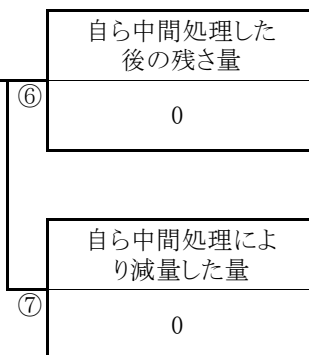
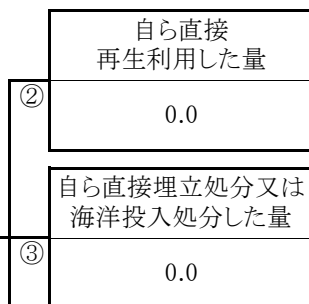
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 繊維くず)

単位： t



項目	実績値
①排出量	21.0
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩全処理委託量	21.0
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.0
⑫再生利用業者への処理委託量	6.1
⑬熱回収認定業者への処理委託量	10.0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0



⑬紙・木・繊維・廃プラ等の焼却処理で熱回収をしている量

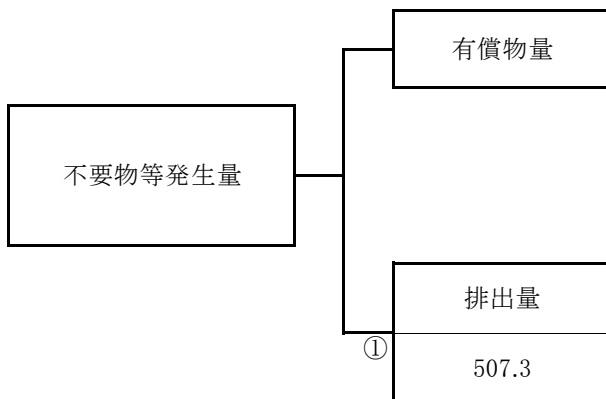
⑭紙・木・繊維・廃プラ等の焼却処理で熱回収をしている量

(第2面)

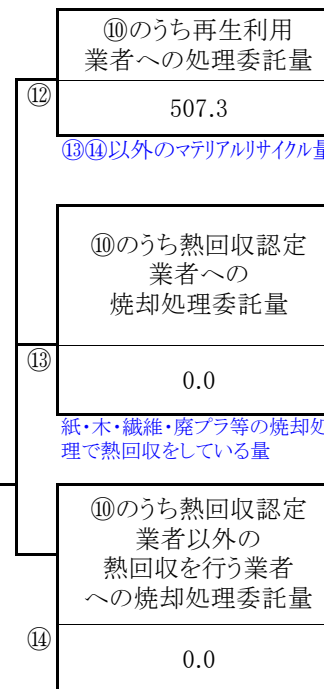
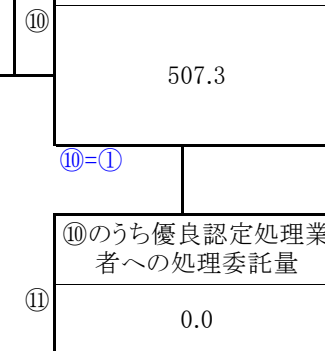
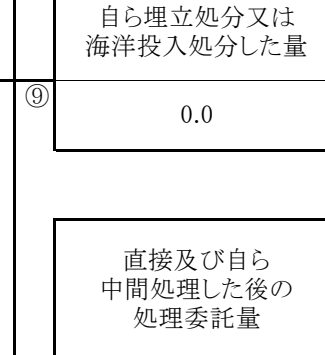
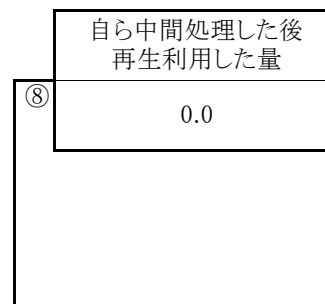
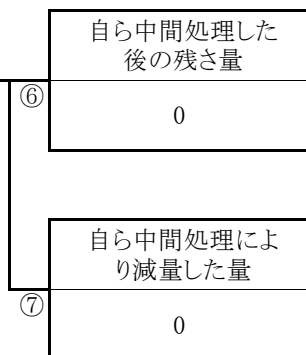
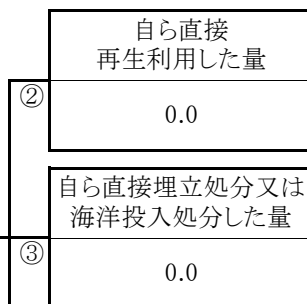
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 金属くず)

単位： t



項目	実績値
①排出量	507.3
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩全処理委託量	507.3
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.0
⑫再生利用業者への処理委託量	507.3
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0

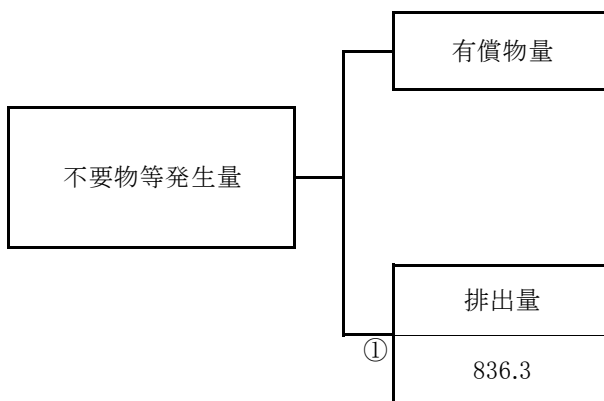


(第2面)

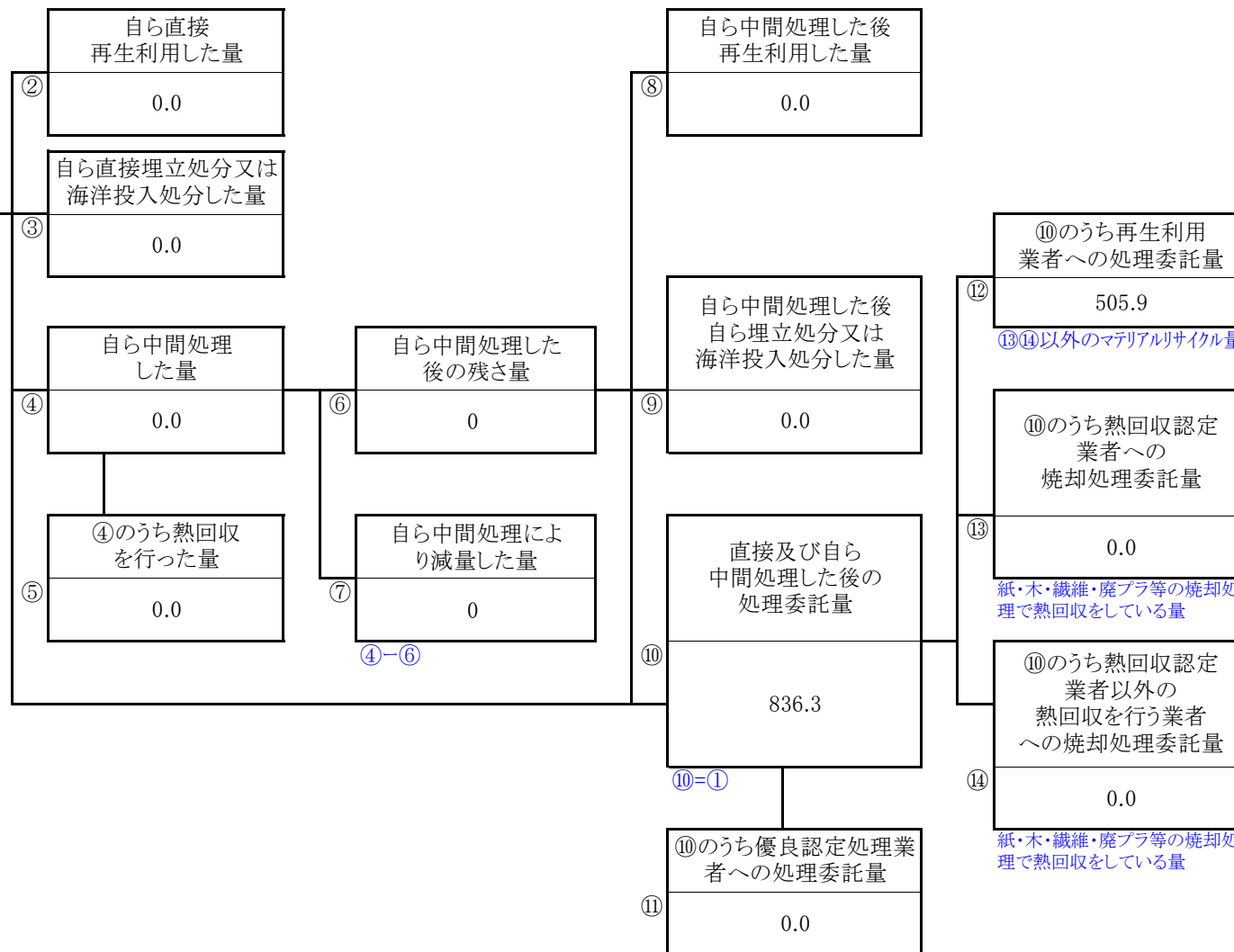
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず)

単位： t



項目	実績値
①排出量	836.3
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩全処理委託量	836.3
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.0
⑫再生利用業者への処理委託量	505.9
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0

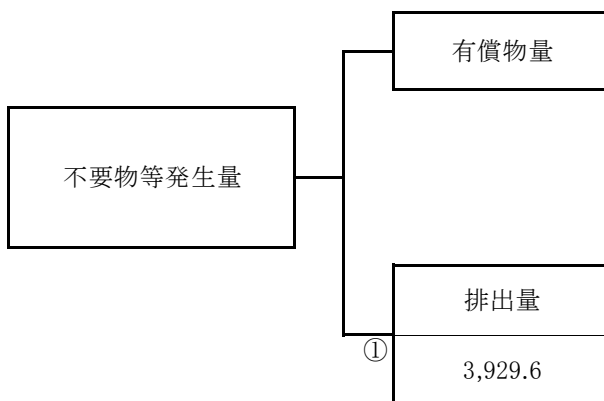


(第2面)

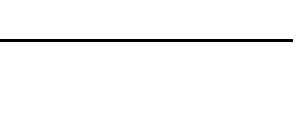
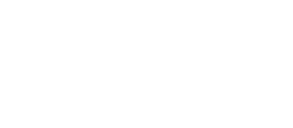
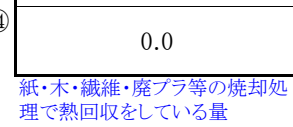
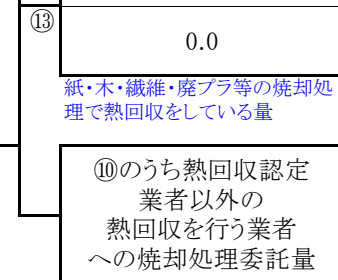
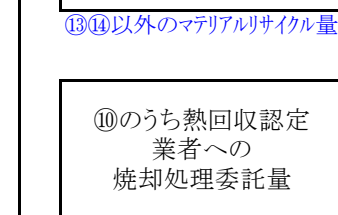
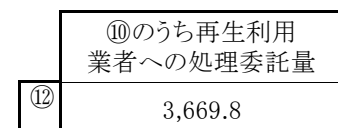
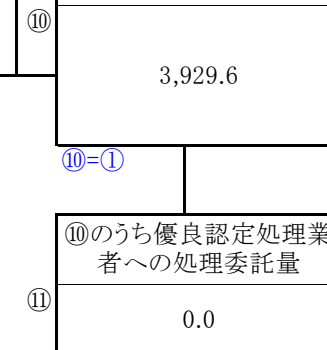
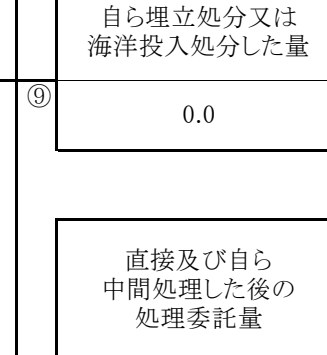
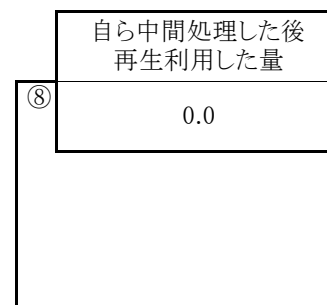
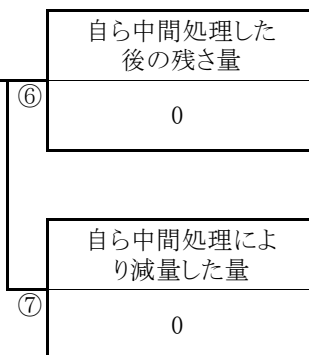
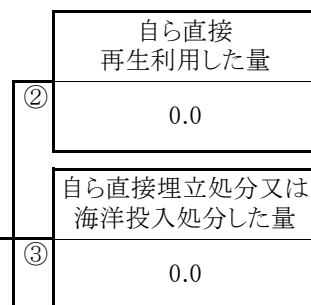
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： がれき類)

単位： t



項目	実績値
①排出量	3,929.6
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩全処理委託量	3,929.6
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.0
⑫再生利用業者への処理委託量	3,669.8
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0

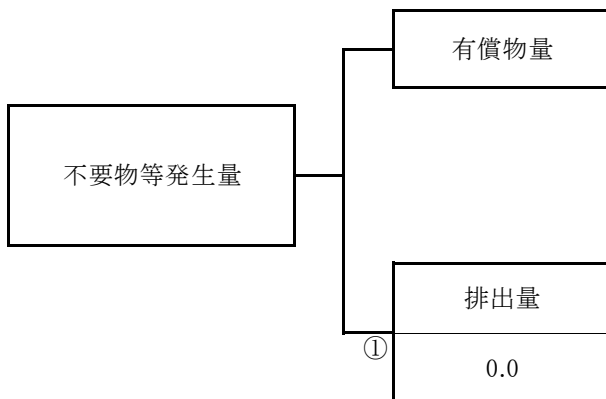


(第2面)

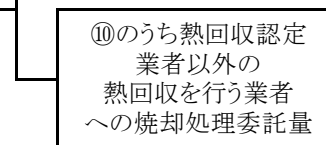
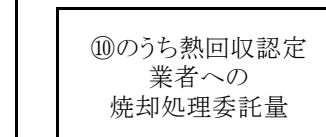
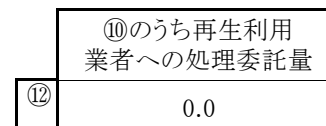
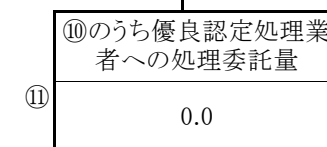
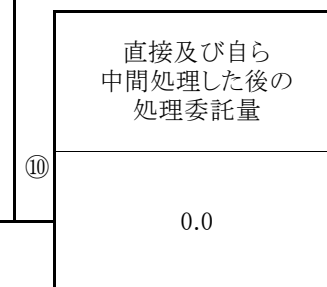
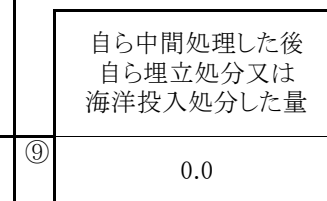
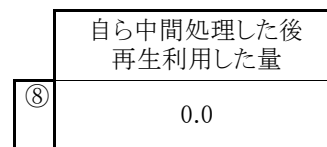
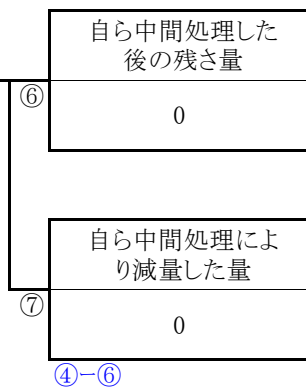
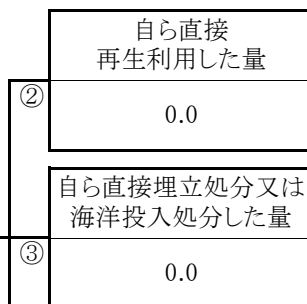
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 建設系混合廃棄物)

単位： t



項目	実績値
①排出量	0.0
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩全処理委託量	0.0
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.0
⑫再生利用業者への処理委託量	0.0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0

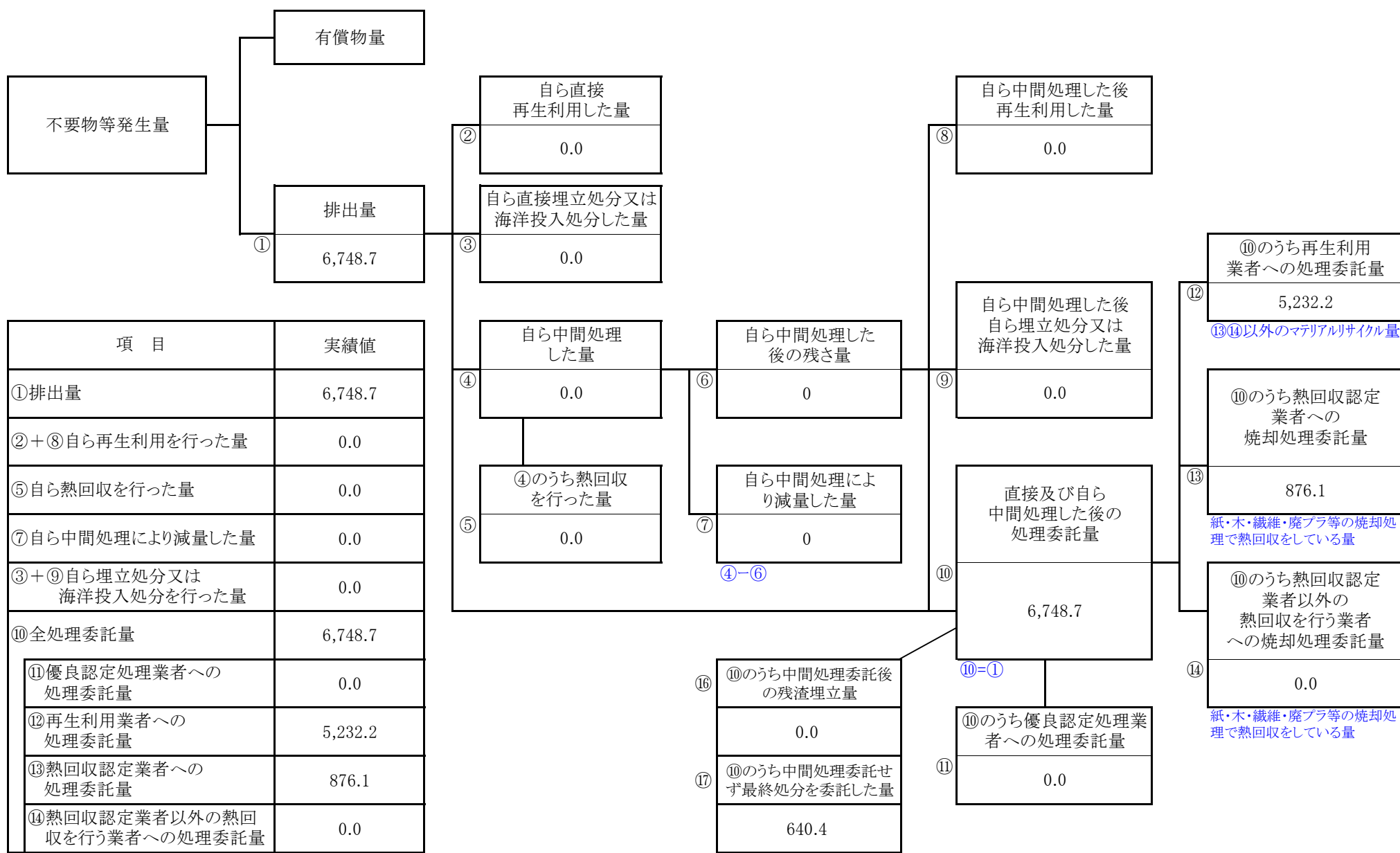


(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 事業所合計)

単位： t



項目	実績値
①排出量	6,748.7
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩全処理委託量	6,748.7
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.0
⑫再生利用業者への処理委託量	5,232.2
⑬熱回収認定業者への処理委託量	876.1
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0

(第2面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄には、何も記入しないこと。

下記の情報を入力すると各報告書に自動表示します。



前年度（年月日）	平成23年4月1日	←前年度の4/1を入力 日付（yyyy/mm/dd）入力
	23	上記の年号を数値表示（自動）
提出日	平成24年6月30日	←日付（yyyy/mm/dd）入力
提出先 宛名	愛知県知事殿	
支店住所	愛知県名古屋市中区葵1丁目20番22号	
支店名	大和ハウス工業（株）名古屋支社	
代表者氏名	支社長 浜部 敬長	
代表電話番号	052-933-2703	←半角で入力
事業の種類	総合工事業	
連絡先電話番号	052-933-2703	←半角で入力
連絡担当者メールアドレス	taka-imai@daiwahouse.jp	
記入者名	今井 孝衛	

⇒〇列より右側は自動計算の表になっているのでわからないこと！

A7セルをクリックしてデータ
を貼り付け

廃棄物種類	処理方法	マニフェスト記載量				処理方法別 換算.t		
		マニフェスト記載量		マニフェスト記載量		換算.t	換算.t	
廃棄物種類	処理方法	t	kg	m3	L	換算.t	換算.t	
安定産廃	廃プラ/発泡スチロール	サーマル(熱回収)	0.0	0.3	11.8	0.0	2.4	2.6
		埋立	0.0	0.0	1.0	0.0	0.2	
	廃プラ/石綿含有産業廃棄物	埋立	5.5	0.0	1.0	0.0	5.7	5.7
	廃プラ/その他	リサイクル(マテリアル)	0.0	343.8	633.4	0.0	127.0	231.2
		サーマル(熱回収)	2.0	1.6	333.2	0.0	68.6	
		埋立	12.4	812.0	111.6	0.0	35.6	
	金属くず/金属くず	リサイクル(マテリアル)	32.9	7,224.3	279.4	0.0	459.2	459.2
	金属くず/非鉄金属	リサイクル(マテリアル)	10.9	0.0	24.8	0.0	48.1	48.1
	ガラ陶/ガラスくずおよび陶磁器	リサイクル(マテリアル)	7.5	444.3	50.4	0.0	83.5	262.5
		埋立	55.4	30.0	82.4	0.0	179.0	
	ガラ陶/石綿含有産業廃棄物	埋立	7.3	0.0	52.0	0.0	85.3	85.3
	ガラ陶/その他	リサイクル(マテリアル)	24.0	0.0	37.0	0.0	79.5	145.6
		埋立	1.5	535.0	42.7	0.0	66.1	
	がれき類/コンクリートがら	リサイクル(マテリアル)	1,346.9	905.0	871.3	0.0	2,741.9	2,741.9
	がれき類/アスコンがら	リサイクル(マテリアル)	189.0	0.0	207.9	0.0	521.6	521.6
	がれき類/石綿含有産業廃棄物	埋立	0.0	0.0	15.0	0.0	24.0	24.0
	がれき類/その他	リサイクル(マテリアル)	0.0	0.0	254.0	0.0	406.3	642.1
		埋立	53.0	20.0	114.2	0.0	235.7	
	安定産廃品目総計		1,748.3	10,316.3	3,123.0	0.0	5,169.7	5,169.7
管理産廃	紙くず/段ボール	リサイクル(マテリアル)	0.0	0.0	101.7	0.0	30.5	30.5
	紙くず/その他	リサイクル(マテリアル)	3.0	0.0	3.3	0.0	4.0	119.9
		サーマル(熱回収)	0.0	10.8	380.2	0.0	114.1	
		埋立	0.3	0.0	4.9	0.0	1.8	
	木くず/良品木くず	リサイクル(マテリアル)	0.6	0.3	511.1	0.0	256.2	296.8
		サーマル(熱回収)	9.5	0.0	62.1	0.0	40.6	
	木くず/その他	リサイクル(マテリアル)	109.1	1.9	32.6	0.0	125.4	768.1
		サーマル(熱回収)	347.7	3.5	585.5	0.0	640.5	
		埋立	0.0	0.0	4.4	0.0	2.2	
	繊維くず/繊維くず	サーマル(熱回収)	0.0	0.0	1.2	0.0	0.4	0.4
	繊維くず/その他	リサイクル(マテリアル)	0.0	0.0	20.3	0.0	6.1	20.6
		サーマル(熱回収)	4.6	0.0	16.9	0.0	9.7	
		埋立	0.0	50.0	16.0	0.0	4.8	
	ガラ陶/石膏ボード(新品破片)	リサイクル(マテリアル)	0.0	0.0	95.5	0.0	76.4	76.4
	ガラ陶/石膏ボード(廃品)	リサイクル(マテリアル)	7.1	8.0	324.2	0.0	266.5	266.5
	管理産廃品目総計		482.1	74.5	2,159.8	0.0	1,579.1	1,579.1

種類	分類	処理方法	数量	種類	処理方法	数量	種類	処理方法	数量
			0	廃プラ	リサイクル(マテリアル)	127.0			
			0	種類	処理方法	数量	分類	処理方法	数量
			0	廃プラ	サーマル(熱回収)	71.0	廃プラ	埋立	35.8
廃プラ	廃プラ/発泡スチロール	サーマル(熱回収)	2.4	種類	処理方法	数量	分類	処理方法	数量
廃プラ	廃プラ/発泡スチロール	埋立	0.2	廃プラ	埋立	41.5	廃プラ/石綿含有産業廃棄物	埋立	5.7
廃プラ	廃プラ/石綿含有産業廃棄物	埋立	5.7	種類	処理方法	数量	分類	処理方法	数量
廃プラ	廃プラ/その他	リサイクル(マテリアル)	127.0	廃プラ	単純焼却	0.0	廃プラ/埋設産廃(地中埋設物)	埋立	0.0
廃プラ	廃プラ/その他	サーマル(熱回収)	68.6	種類	処理方法	数量			
廃プラ	廃プラ/その他	埋立	35.6	金属く	リサイクル(マテリアル)	507.3			
金属く	金属くず/金属くず	リサイクル(マテリアル)	459.2	種類	処理方法	数量			
金属く	金属くず/非鉄金属	リサイクル(マテリアル)	48.1	金属く	サーマル(熱回収)	0.0			
ガラ陶	ガラ陶/ガラスくずおよび陶磁器	リサイクル(マテリアル)	83.5	種類	処理方法	数量	分類	処理方法	数量
ガラ陶	ガラ陶/ガラスくずおよび陶磁器	埋立	179.0	金属く	埋立	0.0	金属く	埋立	0.0
ガラ陶	ガラ陶/石綿含有産業廃棄物	埋立	85.3	種類	処理方法	数量	分類	処理方法	数量
ガラ陶	ガラ陶/その他	リサイクル(マテリアル)	79.5	金属く	単純焼却	0.0	金属くず/埋設産廃(地中埋設物)	埋立	0.0
ガラ陶	ガラ陶/その他	埋立	66.1	種類	処理方法	数量			
がれき	がれき類/コンクリートがら	リサイクル(マテリアル)	2,741.9	ガラ陶	リサイクル(マテリアル)	505.9			
がれき	がれき類/アスコンがら	リサイクル(マテリアル)	521.6	種類	処理方法	数量	分類	処理方法	数量
がれき	がれき類/石綿含有産業廃棄物	埋立	24.0	ガラ陶	サーマル(熱回収)	0.0	ガラ陶	埋立	245.1
がれき	がれき類/その他	リサイクル(マテリアル)	406.3	種類	処理方法	数量	分類	処理方法	数量
がれき	がれき類/その他	埋立	235.7	ガラ陶	埋立	330.4	ガラ陶/石綿含有産業廃棄物	埋立	85.3
安定産	安定産廃品目総計			種類	処理方法	数量	分類	処理方法	数量
紙くず	紙くず/段ボール	リサイクル(マテリアル)	30.5	ガラ陶	単純焼却	0.0	ガラ陶/埋設産廃(地中埋設物)	埋立	0.0
紙くず	紙くず/その他	リサイクル(マテリアル)	4.0	種類	処理方法	数量			
紙くず	紙くず/その他	サーマル(熱回収)	114.1	がれき	リサイクル(マテリアル)	3,669.8			
紙くず	紙くず/その他	埋立	1.8	種類	処理方法	数量	分類	処理方法	数量
木くず	木くず/良品木くず	リサイクル(マテリアル)	256.2	がれき	サーマル(熱回収)	0.0	がれき	埋立	235.7
木くず	木くず/良品木くず	サーマル(熱回収)	40.6	種類	処理方法	数量	分類	処理方法	数量
木くず	木くず/その他	リサイクル(マテリアル)	125.4	がれき	埋立	259.7	がれき類/石綿含有産業廃棄物	埋立	24.0
木くず	木くず/その他	サーマル(熱回収)	640.5	種類	処理方法	数量	分類	処理方法	数量
木くず	木くず/その他	埋立	2.2	がれき	単純焼却	0.0	がれき類/埋設産廃(地中埋設物)	埋立	0.0
繊維く	繊維くず/繊維くず	サーマル(熱回収)	0.4	種類	処理方法	数量			
繊維く	繊維くず/その他	リサイクル(マテリアル)	6.1	汚泥/	リサイクル(マテリアル)	0.0			
繊維く	繊維くず/その他	サーマル(熱回収)	9.7	種類	処理方法	数量			
繊維く	繊維くず/その他	埋立	4.8	汚泥/	サーマル(熱回収)	0.0			
ガラ陶	ガラ陶/石膏ボード(新品破片)	リサイクル(マテリアル)	76.4	種類	処理方法	数量	分類	処理方法	数量
ガラ陶	ガラ陶/石膏ボード(廃品)	リサイクル(マテリアル)	266.5	汚泥/	埋立	0.0	汚泥/	埋立	0.0
管理産	管理産廃品目総計			種類	処理方法	数量	分類	処理方法	数量
管理産	管理産廃品目総計		0	汚泥/	単純焼却	0.0	汚泥/埋設産廃(地中埋設物)	埋立	0.0
管理産	管理産廃品目総計		0	種類	処理方法	数量			
管理産	管理産廃品目総計		0	紙くず	リサイクル(マテリアル)	34.5			
管理産	管理産廃品目総計		0	種類	処理方法	数量			
管理産	管理産廃品目総計		0	紙くず	サーマル(熱回収)	114.1			
管理産	管理産廃品目総計		0	種類	処理方法	数量	分類	処理方法	数量
管理産	管理産廃品目総計		0	紙くず	埋立	1.8	紙くず	埋立	1.8
管理産	管理産廃品目総計		0	種類	処理方法	数量	分類	処理方法	数量
管理産	管理産廃品目総計		0	紙くず	単純焼却	0.0	紙くず/埋設産廃(地中埋設物)	埋立	0.0
管理産	管理産廃品目総計		0	種類	処理方法	数量			
管理産	管理産廃品目総計		0	木くず	リサイクル(マテリアル)	381.6			
管理産	管理産廃品目総計		0	種類	処理方法	数量			
管理産	管理産廃品目総計		0	木くず	サーマル(熱回収)	681.0			
管理産	管理産廃品目総計		0	種類	処理方法	数量	分類	処理方法	数量
管理産	管理産廃品目総計		0	木くず	埋立	2.2	木くず	埋立	2.2
管理産	管理産廃品目総計		0	種類	処理方法	数量	分類	処理方法	数量
管理産	管理産廃品目総計		0	木くず	単純焼却	0.0	木くず/埋設産廃(地中埋設物)	埋立	0.0
管理産	管理産廃品目総計		0	種類	処理方法	数量			
管理産	管理産廃品目総計		0	繊維く	リサイクル(マテリアル)	6.1			
管理産	管理産廃品目総計		0	種類	処理方法	数量			
管理産	管理産廃品目総計		0	繊維く	サーマル(熱回収)	10.0			
管理産	管理産廃品目総計		0	種類	処理方法	数量	分類	処理方法	数量
管理産	管理産廃品目総計		0	繊維く	埋立	4.8	繊維く	埋立	4.8
管理産	管理産廃品目総計		0	種類	処理方法	数量	分類	処理方法	数量
管理産	管理産廃品目総計		0	繊維く	単純焼却	0.0	繊維くず/埋設産廃(地中埋設物)	埋立	0.0
管理産	管理産廃品目総計		0	種類	処理方法	数量			
廃油/	リサイクル(マテリアル)		0.0	廃油/	リサイクル(マテリアル)	0.0			
種類	処理方法			種類	処理方法				
廃油/	サーマル(熱回収)		0.0	廃油/	サーマル(熱回収)	0.0			
種類	処理方法			種類	処理方法				
廃油/	埋立		0.0	廃油/	埋立	0.0			
種類	処理方法			種類	処理方法				
廃油/	単純焼却		0.0	廃油/	単純焼却	0.0			
種類	処理方法			種類	処理方法				
合計			6,748.74	合計		6,748.74	合計		640.4

特管品の廃石綿はこの集計表
からは除外します

平成23年度 産業廃棄物処理計画実施状況(実績)

黄色のセルのみ入力

事業所名	大和ハウス工業(株)名古屋支社	電話番号	052-933-2703
担当者職・氏名	今井 孝衛	E-mail	taka-imai@daiwahouse.jp

項目	産業廃棄物の種類																				合計量	
	ア 燃えがら	イ 汚泥	ウ 廃油	エ 廃酸	オ 廃アルカリ	カ 廃プラスチック	キ ゴムくず	ク 金属くず	ケ ガラス・コンクリート・陶磁器くず	コ 鋳さい	サ がれき類	シ ばいじん	ス 紙くず	セ 木くず	ソ 繊維くず	タ 動植物性残さ	チ 家畜のふん尿	ツ 家畜の死体	テ 動物系固形不要物	ト 13号廃棄物		ナ 建設混合廃棄物
① 排出量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	239.5	0.0	507.3	836.3	0.0	3,929.6	0.0	150.4	1,064.8	21.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6,748.7
② 自己直接再生利用量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
③ 自己直接埋立量																						
④ 自己中間処理量																						
⑤ ④のうち熱回収量																						
⑥ 自己中間処理後残さ量																						
⑦ 自己中間処理での減量(④-⑥)																						
⑧ 自己中間処理後再生利用量																						
a 自己再生利用量合計(②+⑧)																						
⑨ 自己中間処理後埋立量																						
b 自己埋立量合計(③+⑨)																						
⑩ 処理委託量(中間処理+最終処分) ⑩=①	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	239.5	0.0	507.3	836.3	0.0	3,929.6	0.0	150.4	1,064.8	21.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6,748.7
⑪ ⑩のうち優良認定業者への委託量 優良認定業者は行政に確認	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
⑫ ⑩のうち再生利用業者への委託量 ⑬⑭以外のマテリアルリサイクル量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	127.0	0.0	507.3	505.9	0.0	3,669.8	0.0	34.5	381.6	6.1							5,232.2
⑬ ⑩のうち熱回収認定業者への委託量 紙・木・繊維・廃プラ等の焼却処理で熱回収をしている量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	70.99							114.07	681.04	10.03							876.13
⑭ ⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 紙・木・繊維・廃プラ等の焼却処理で熱回収をしている量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00							0.00	0.00	0.00							0.00
⑮ 中間処理委託後の再生利用量		0.0	0.0			198.0		507.3	505.9		3,669.8		148.6	1,062.6	16.1							6,108.3
c 再生利用量合計(a+⑮)		0.0	0.0			198.0		507.3	505.9		3,669.8		148.6	1,062.6	16.1							6,108.3
⑯ 中間処理委託後の残渣埋立量		0.0	0.0			0.0		0.0	0.0		0.0		0.0	0.0	0.0							0.0
⑰ 最終処分委託の埋立量		0.0	0.0			41.5		0.0	330.4		259.7		1.8	2.2	4.8							640.4
d 埋立量合計(b+⑯+⑰)		0.0	0.0			41.5		0.0	330.4		259.7		1.8	2.2	4.8							640.4
⑱ dのうち県内埋立量																						0.0
⑲ dのうち県外埋立量																						0.0
電子マニフェスト 平成22年度の利用率(%)																						0.0
電子マニフェスト 平成23年度の利用率(見込み)																						0.0

この昨年度の実績表の入力が完了したら、今年度計画書の同じ表にコピーペーストする。

この集計表を行政に提出する場合は、説明の吹き出しを削除してから印刷してください。

廃棄物処理は全て処理業者に委託しているので、自己処理数量は全てゼロです。
工場デポ分は工場からの報告になるので含める必要はありません。

正しく入力されました！

⑩の処理委託量のうち優良認定業者への委託量を入力する。認定業者名は行政に確認する。

このサーマル(熱回収)の数量を上表の⑬又は⑭の該当する項目へ手入力する。

種類	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック	ゴムくず	金属くず	ガラス・コンクリート・陶磁器くず	鋳さい	がれき類	ばいじん	紙くず	木くず	繊維くず	小計
排出総量	0.00	0.00	0.0	0.0	239.47	0.0	507.29	836.27	0.0	3,929.56	0.0	150.37	1,064.82	20.96	6,748.74
リサイクル(マテリアル)	0.00	0.00	0.0	0.0	127.02	0.0	507.29	505.92	0.0	3,669.82	0.0	34.49	381.58	6.09	5,232.21
サーマル(熱回収)	0.00	0.00	0.0	0.0	70.99	0.0	0.00	0.00	0.0	0.00	0.0	114.07	681.04	10.03	876.13
埋立	0.00	0.00	0.0	0.0	41.46	0.0	0.00	330.35	0.0	259.74	0.0	1.81	2.20	4.84	640.40
単純焼却	0.00	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.00	0.00	0.0	0.00	0.0	0.00	0.00	0.00	0.00
															6,748.74

上表の集計 6,748.74

サーマル(熱回収)数量を上表に入力したら、右上の集計と合致しているか確認！。

金属、ガラス、がれき等(サーマル(熱回収)に集計がある場合はマテリアルとして上表には集計します。